



総合的な学習で阿波踊りを発表しました

(海陽中学校3年生)



# 海陽町議会だより

12月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
 編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. **27** (2013.2)

おもな内容

第4回定例会	2P
行政報告	8P
一般質問	9P
委員長報告	12P

12月定例会は、12月10日から12月18日までの9日間の会期で開催しました。この定例会では、平成24年度一般会計、国民健康保特別会計、漁業集落排水事業特別会計、鉄道経営安定基金特別会計等の補正予算などを審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には3人の議員が登壇して、福祉や危機管理、町政の課題について活発な質問を展開し、町の考えをたどしました。

# 有害鳥獣捕獲報償費に追加予算90万円

**☝** ここ数年来、大量に増えたシカ等が餌を求めて人里に下り、田畑を荒らす被害が増加し、深刻な問題になっています。

シカ1万円/頭、サル1万5000円/匹、イノシシ5000円/頭等の報奨金を出して各地区の猟友会に駆除の依頼をしています。24年度に力を入れていただき、シカの一斉駆除をおこないました。

見込みで590頭まで駆除数が増えたため90万円(総額825万円)予算追加となりました。

有害鳥獣駆除実績(H24は見込み)

年度	サル	シカ	イノシシ
H20	71	188	76
H21	53	312	103
H22	56	299	82
H23	51	403	116
H24	100	590	110



防獣ネット

# 体験型観光 推進事業

## 130万円

**ま** ぜのおか観光客誘致のための広告料、リクルート社発行の旅行雑誌じゃらん(¥680)の2月号に掲載しています。じゃらん購入者に対し、インターネット(じゃらんネット)からの申込者に宿泊料2000円を割り引く特典をつけています。



まぜのおかオートキャンプ場

# 観光関連施設修繕

## 71万7000円

**大** 里松原バス停公衆トイレブローア  
18万1000円

**大** 砂海水浴場浄化槽ブローア  
7万4000円

各トイレ古くなった  
機械の更新です。



松原バス停トイレ

**神** 野三筒公衆トイレ(ポンプ打替)  
26万1000円

トイレで使用しているポンプの打ち替えをします。

**轟** の滝案内板・照明

案内板が古くなり読めなくなってきたため、

13万4000円

照明の配線・修繕に6万7000円

# 元気農場高能率

## 雨よけハウス設置事業

## 121万円

**多** 良農業普及所跡地にハウス(7.2m×25m<sup>2</sup>180<sup>2</sup>m)を設置するものです。適地適産を考え、年に6回〜8回収穫できる回転の早い葉物野菜等を、農家に普及ができる実証ほ場とします。



雨よけハウス設置場所

# 町住民情報バツクアップに 310万円

**地** 震災津波対策として、毎日自  
動的に住民情報データを、  
津波被害の心配のない場所に保存  
しておくためのバックアップシス  
テム導入委託料です。



住民情報コンピュータ

# 老朽不良住宅 取り壊し補助金 6戸分追加

**平** 成24年度は、当初10戸分を  
計上していましたが、申し  
込み者が多数あり、県に予算の追  
加要望をしていました。  
県からの予算配分により60万円  
×6戸分の360万円を追加しま  
した。



老朽住宅

# ドライタイプウエットスーツ 購入費40万円

**ブ** ルーマリン号船底清掃作業のための、  
古くなったウエットスーツの買い替えです。



海中観光船ブルーマリン

# 海部川風流マラソン 振興基金を活用

・木製銘板を製作し、第1回大会から第4回大会  
までの入賞者（8位まで）と、以降の大会入  
賞者を記名して、まぜのおか管理棟ホール  
に展示します。

制作費10万円

・記念ランニングキャップを第1回から第4回大  
会までの連続完走者で、第5回大会に参加してい  
ただいた方に、エントリー受付時に贈呈します。

制作費60万円



記念キャップ  
(イメージ)

# 観光施設修繕事業 527万2000円

## ●漁火の森宿泊施設

(遊遊N.A.S.A)

・雨漏り防水修繕費

93万4000円

・防災対策修繕費

17万1000円

合計

110万5000円

## ●道の駅六喰温泉

・防火対策修繕費

46万5000円

・2階フロアマット張替費等

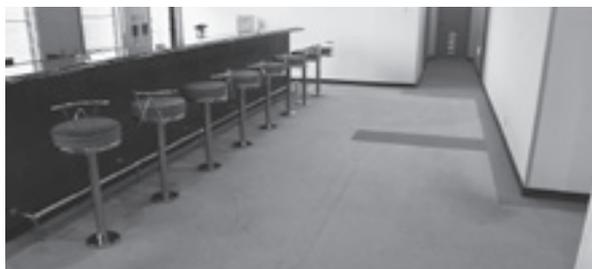
370万2000円

合計

416万7000円



遊遊 NASA



ホテルリビエラしきいカーペット修繕

# 3庁舎に医療器具を設置

## 【緊】

急時に対応可能な医療器具を海南、海部、

宍喰の3庁舎にそれぞれ設置します。これは、緊急時に医師がいるのに器具がないという事にならないように、医師が日常使用している医療器具を救急セットとして配置するもので、金額は各庁舎20万円×3で60万円です。



救急医療セット (イメージ)

# 海陽中、技術棟の耐震工事など

## 【海】

陽中学校の技術棟の耐震工事をします。設計委託料50万円、工事費約500万円です。併せて、屋外放送設備の修繕9万円、家庭科準備室のシロアリ駆除及び修繕として23万6000円を計上しています。



海陽中学校技術棟

# 今年度、

# 海陽町の出産数 53名の見込み

## 【平】

成24年度の出産予定数がほぼ確定し、それに伴い国保加入者では、当初の予測10名から8名増加見込みのため出産一時金を増額します。一般会計より国保会計へ224万円を繰り出し、国保会計に一時金として42万円×8名分の336万円を計上しています。



げんきひろば



## 海陽町議会の紹介をします(1)

町民の中には、議会って何をしているのか、議場がどこにあるのか、また議場でどのようなことが行われているのか、漠然としか知らない方が多いようです。今号から議会がどのようなものか簡単に紹介していきます。

**Q** 町議会ってどんなところなの？

その代表者を「町議会議員」といいます。

**A** 海南庁舎3階にありませう。

海陽町議会は、海南庁舎3階に本会議場をはじめ、委員会室、議員控え室、議長室・事務局などがあります。

**Q** 町議会は何をやってるの？

町議会では、おもに次のようなことをしています。

- 町のきまり（条例）を決めること
- 町のお金をどのようなように使うか（予算）を決めること
- 町のお金が正しく使われているか、町の仕事が行われているかを調べたり、意見を言ったりすること

**A** 町のくらしに大切な、町の仕事や町のお金の使い方を決めるために、海陽町に住んでいる人の中から「選挙」で選ばれた代表者が話し合いをするところです。

町議会は、町民全体の幸せのために、町議会議員が集まって、町民の願いや意見がかなえられるように仕事をしています。



## 議会のうぶき

10月1日から12月31日まで

### 10月

- 9日 議会広報編集特別委員会
- 12日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟総会（安芸市）
- 15日 四国横断線整備促進期成同盟会総会（徳島市）
- 16日 議会運営委員会
- 22日 議会広報編集特別委員会
- 22日 議会全員協議会
- 22日 第3回臨時会
- 29・30日 議会広報研修会（東京都）

### 12月

- 3日 議会運営委員会
- 3日 議会全員協議会
- 4日 徳島県議長会総会（徳島市）
- 5日 四国横断線整備促進期成同盟会知事陳情（徳島市）
- 10日 第4回定例会（1日目）
- 10日 産業建設常任委員会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 総務常任委員会
- 12日 文教厚生常任委員会
- 13日 第4回定例会（2日目）
- 15・16日 徳島県議長会研修会（北海道白老町）
- 19日 海部郡・安芸郡町村議会議長会高知県知事要望活動（高知県庁）
- 27日 徳島県議長会役員会（徳島市）

### 11月

- 6日 第53回四国地区議会議長会研修会（高松市）
- 8・9日 市町村アカデミー議員研修（東京都）
- 14日 全国町村議長会総会（東京都）

**祝**

**白濱輝二 議員**

町村議会議員20年以上在籍功労者表彰

## 第4回定例会

注釈  
↓ ↑  
減額 増額

### 議案の審議

平成24年第4回定例会は、12月10日開会、町長より次の6議案が提出され審議の結果、原案どおり可決され13日閉会した。

### 承認関係

専決処分の承認を求めることについて

平成24年度 一般会計補正予算(第5号)

衆議院選挙予算

1400万円 ↑

### 条例関係

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

### 予算関係

平成24年度 一般会計補正予算(第6号)

2億2697万円 ↑

平成24年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

336万円 ↑

平成24年度 漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

150万円 ↑

平成24年度 鉄道経営安定基金特別会計補正予算(第2号)

500万円 ↑

## 第3回臨時会

### 議案の審議

平成24年第3回臨時会は、10月22日開会、町長より次の議案が提出され審議の結果、原案どおり可決された。

### 契約関係

平成24年度 竹ヶ島橋耐震補強工事請負契約について

## 12月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	12月補正	補正後	構成比率	歳出	12月補正	補正後	構成比率
町税	0	6億7,617万2千円	8.8	議会費	0	7,937万5千円	1.0
地方譲与税	0	6,980万円	0.9	総務費	1,888万7千円	8億2,114万7千円	10.7
利子割交付金	0	290万円	0.0	民生費	4,113万7千円	16億4,642万5千円	21.3
配当割交付金	0	260万円	0.0	衛生費	60万円	5億4,697万2千円	7.1
株式等譲渡所得割交付金	0	55万円	0.0	農林産業費	1,496万1千円	5億1,988万4千円	6.7
地方消費税交付金	0	8,790万円	1.1	商工費	1,414万5千円	1億1,594万9千円	1.5
自動車取得税交付金	0	1,530万円	0.2	土木費	1,430万4千円	7億5,200万円	9.8
地方特別交付金	0	190万円	0.0	消防費	0	4億6,915万6千円	6.1
地方交付税	1億6,334万4千円	38億6,787万円	50.1	教育費	790万円	5億6,427万2千円	7.3
交通安全対策特別交付金	0	140万円	0.0	災害復旧費	100万円	1,824万9千円	0.2
分担金・負担金	59万9千円	9,685万5千円	1.3	公債費	1億2,596万9千円	11億4,886万7千円	14.9
使用料・手数料	0	5,175万4千円	0.7	諸支出金	207万円	10億1,798万円	13.2
国庫支出金	1,765万円	4億8,451万5千円	6.3	予備費	0	1,273万6千円	0.2
県支出金	4,525万8千円	4億7,019万9千円	6.1	合計	2億4,097万3千円	77億1,301万2千円	100.0
財産収入	0	4,257万4千円	0.6				
寄附金	0	1,280万円	0.2				
繰入金	70万円	10億767万1千円	13.1				
繰越金	0	1,000万円	0.1				
諸収入	332万2千円	7,465万2千円	1.0				
町債	1,010万円	7億3,560万円	9.5				
合計	2億4,097万3千円	77億1,301万2千円	100.0				

契約金額

1億9950万円

契約の相手方

(株) 谷田組

工期

議決のあった日の翌日から平成25年3月31日

# 人の命を守るための第2国道

町長 五軒家 憲次



消防出初め式 1月4日

の見直し、新設に対して、経済第一優先から人の命という方向に傾いて来た感じがしている。55号の新設、今回が千載一遇のチャンスではないのかと強い気持ちを持ってお願いしている。

2国道と仮定をしたい。山側付近に盛土工法を仮定して、沿線に突喰・海部川両サイド・浅川、4カ所に防災公園的な施設を作る。当然高台で、防災の本部、ヘリポート、備蓄倉庫、仮設住宅、救助・医療等を3万㎡前後の造成地に素案の絵を作り、国との交渉材料にしたい。住民のため、人の命を守るための海陽町第一

本町ではまだ、携帯電話が通じない所が多い。非公式ではあるが、一電話会社から本町のごく一部を除き、25年度にはその携帯会社が網羅するということ報告を受けている。

DMV、JR北海道がやる気が出て頑張っているとのこと。早期決着に向けて、住民ともども、がんばっていきます。

東日本の大震災から1年9ヶ月。今もって復興・復興という声が大きい。空風のように寂しい。結果の出せる政をお願いしたい。

費用対効果を第一にしてきた高速・高規格道路。大震災が証となり、国道

12月4日、県は年末に動くので、「地元」の熱意で国を動かすような計画案を作成してほしい」と

最高齢108歳の東アキエさんが11月3日に天国に逝かれた。天寿を全うするまで元気で、できる限り家で生活していただけのような横綱の誕生を期待している。

11月8日、上勝町でへき地教育振興協議会があり、その時に公開授業が行われ、小学5年生の英語の授業を見学した。1年生から週1回やっており、授業もすべて英語で行われていた。町も少子化対策事業の一つとして幼保の英語教育を現在実施している。保護者の方から、「子どもが自然に単語を言



防災訓練(まぜのおか) 2012.12.23

「和」の事業も含めた第一次産業の振興だが、アドバイザに半年ほど来てもらい、本町の生き残りをかけた意見を聞きたい。

本町出身の料理家、浜内千波先生を、海陽町の観光大使に任命した。



海陽町観光大使「浜内千波さん」

# 海陽町の政策において統計や 数値データを活用できているのか



長尾 正大 議員

〈企画課長〉基本目標に向けて取り組んでいる

**問** 事業の成果は目標の設定によって結果が判断できる。町は目標を達成するため、産業の活性化の目安になる数値データ等を把握しているのか。

町が平成20年に策定した『海陽町総合計画』では、指標に人口定住と交流人口合わせて、目標5万5000人と数字が示されている。これ以外に目標となる数値はあるのか。

**答** 福岡企画課長  
町政要覧の資料として作成された、データファイル資料編というのがあり、人口など8項目のデータをまとめています。また、県のホームページでも統計情報ページの中

で、統計データを見ることが出来る。これは、各市町村の統計データを一覧表にしたもので、他の市町村との比較ができる。

総合計画では、指標人口の目標値を掲げて、様々な施策の基本数値として決めている。そのほか、第二次集中改革プラン、健康増進計画なども基本目標に向けて取り組んでいる。

## 和の事業での目標は設定されているのか

〈産業観光課長〉

認定農業者の所得目標286万円

**問** 平成21年からの、元気になる「和」の事業も4年経過し、様々な取組がなされた。元気になる「和」の事業でも、数値を利用し検証すれば、成果を確認できるのではないのか。

この「和」の事業の様々な取組で目標になる数値はあるのか。また、数値ではない具体的な目標の設定についてはどういうものがあるのか。

**答** 歌産業観光課長  
そもそも元気になる「和」事業は、農林水産業施策を強化し、さらに一歩進めるために策定されたもの。例えば、認定農業者の所得目標を286万円とし、

それに向けて施策展開している。

また、宍喰地区のすぎの子市は、自主運営ができる売上4000万円が目標。まぜのおかを利用した閑散期の集客プロジェクトは、閑散期の年間人数500名、収入約200万円を目標として施策展開している。

目標の設定は、事業推進に有効なものは積極的に



ダッジオーブンによる阿波尾鶏の調理

に設置を検討し、事業効果の可視化に努めていきたい。

**問** 活力ある地域づくり、食文化の伝承と創造、安心・安全、食育推進、環境への配慮等、食に関して多岐にわたる「和」の事業とは一過性ではなく、継続的な事業なのか。

**答** 産業観光課長  
海陽町に農林水産業、一次産業がある限り、永遠に続いていく事業である。



原 ひろみ 議員

## 高齢者保健福祉計画と介護保険計画の今後は？

〈保健福祉課長〉在宅介護の体制を整えたい

問 国は在宅医療を進めているが、24時間介護の必要な人に対する支援をどう進める予定なのか。その包括医療体制は整っているのか。

答 国は在宅医療を進めているが、24時間介護の必要な人に対する支援をどう進める予定なのか。その包括医療体制は整っているのか。

問 今後増えるであろう高齢者率と要介護認定者は、どの程度になると予測しているのか。また今後、介護保険料も上昇し続けるのか。

答 奥原保健福祉課長 24年11月末現在で726名。

問 老人ホームに入所しなくても、低所得のため入れないのではと、将来に不安を持っている人たちをどのように救っているのか。また町は老人ホームの新設を考えているのか。

答 保健福祉課長 担当が不測の事態に備え待機しており、普段からケアマネージャーと連携を密にしている。見守りが必要な方は緊急通報装置を自宅に設置して、各関係機関と連携体制を構築しているところである。

問 介護予防のため、いつでも利用できるような多種の運動器具を、まぜのおか等に設置してもらえないのか。

答 保健福祉課長 B&Gのプールに、自転車型ルームランナー3基、ルームランナー2基を設置している。介護予防のために利用していただきたい。



敬老のつどい(文化村) 2012.10.14

問 少子高齢化が進み、高齢者や要介護認定者の増加により、国保税・後期高齢者医療費・介護保険料が上昇した。しかし、年金額が減少している今、保険料等が上昇すると、生活できないと悲痛な声が聞こえる。

答 保健福祉課長 現状のままであれば、介護保険料も上昇傾向になると考える。

答 保健福祉課長 介護予防事業に努め、ヘルパー派遣、デイサービスでの入浴サービスなどをを行い、在宅で安心して生活できる体制を構築して待機者の解消をしたい。

答 保健福祉課長 B&Gのプールに、自転車型ルームランナー3基、ルームランナー2基を設置している。介護予防のために利用していただきたい。

## 脳脊髄液減少症の教育現場、住民への理解普及を

〈教育長〉学校・住民への周知徹底を図りたい

問 脳脊髄液減少症は、学校の授業や部活動のスポーツなどでの転落事故、また交通事故で、頭部を含む全身を強打することで脳脊髄液が漏れ、激しい頭痛やめまい、倦怠感、記憶障害等の症状に悩まされるものである。事故後の後遺症で、

生活に支障があるにもかかわらず、怠慢と批判を受けたり、不登校の原因ともなっている。教職員への講習会や研修会の開催などで、同病の周知徹底をすべきではないのか。町の対応はできているのか。また、地域住民にも広報や啓発冊子などで、理解普及を深めてもらいたいだろうか。

答 福井教育長 脳脊髄液減少症については、県教委から各学校へ通知が出され、研修会・講習会等も県教委主催でなされている。この症状は事故後に発症する症状なので、予防的な対応はできない。ただ、減少症について認知しておくことは意義深いことなので、教育委員会としても、学校はもちろん保護者、地域住民への周知徹底を図っていききたい。子どもにとっては、まずは学校等で事故を起こさないなど、安全教育が重要である。



戸田眞理子 議員

# 旧海部町史の編さんは

## 〈教育長〉資料の収集・整理をしていきたい

**問** 昨年の12月議会で、旧海部町史の発刊は昭和46年でその後の空白がありにも長すぎる。町の歴史を繋いでいくのも合併町の責務である。せめて、編さん作業だけはしておくべきとの質問をしたが、その後の対応はどうなっているのか。

**答** 福井教育長

前回の質問に対して「海陽町史の編さんはまだ先のことになるが、町の歴史を繋いでいく作業は重要である。教育委員会職員、博物館学芸員等がアンテナを高くして資料収集等に努めたい」と回答した。旧海部町史の空白部分を埋めていくのは大変な作業である。その後の作業は進んでいるとは言えない。旧海部町史の編さん、追録の作成は考えていないが、空白部分の資料の収集、整理は日常勤務の中で努力していきたい。

**問** 具体的に進展できないなら、海部出身の副町長に編集作業準備への陣頭指揮を執っていただくことを提案するが、町長はどう考えているのか。

**答** 五軒家町長

歴史は次の世代に送っていかねばいけない。その責務は私にあると肝に銘じて進んでいきたい。

**問** 図書館長でもある教育長は、海部町史を含めた郷土史資料の入手に対して、何らかの指示を出しているのか。また、海部の図書室にあった書籍類は、どこにどのような整理・収蔵されたのか。

**答** 教育長

『海部町史』は発行部数そのものが少なく、残存数は僅かである。その保管は教育委員会や図書館等で行っているが、一般に出回っている『町史』の散逸を防ぐための措置はとっていない。郷土資料の入手に關しての具体的な指示は出していない。海部庁舎の図書室には、一般書籍は所蔵されている。運営は旧町時代と同じである。

# 住民の危機感は自然災害だけではない

## 〈保健福祉課長〉限界集落等へは各機関とも協議し連携を図りたい

**問** 職員間で、担当業務以外の情報をどのような形で共有しているのか。

**答** 中張副町長

危機管理等での情報は、課長会議等で共有しなければいけない情報を全て開示しながら、共有を図っている。突然起こった場合についても職員の間で共有し、BCPも策定中である。

**問** 災害発生現場や、危険箇所等の把握や安全パトロールは、どのような形で行っているのか。届出や通報が無く、目に見えていない危険箇所も現実に実在しているが、その対応策は。

**答** 東谷建設課長

一般的な情報は、会議でまず課長に伝え、課長から職員に伝えて、しっかりと情報共有を図っている。

通常のパトロールの他に、台風集中豪雨直後の見回りは必ず実施している。また、災害の発生が懸念される場合は消防団員、国道管理者、県道道路・河川パトロール管理者からも危険箇所の連絡が入るようになってきている。身近にある危険箇所の情報も入るが、その都度現場を確認し、国・県・町の各機関で可能であれば対応している。



防護柵が破損した海老ヶ池遊歩道

**問** 海老ヶ池の遊歩道の防護柵のように、ほとんどが朽ち果てて破損している場所もある。日常生活の全般においても、もっと気楽に一般住民が情報の入れられる通報システムづくりについても考えてみる必要があると

思うがどうか。

**答** 副町長

住民からの情報を元に危険箇所の点検、修繕を速やかにやるよう努めている。今の状況をさらに深め、広げていくというように取り組んでいきたい。

**問** 住民の危機感は今や自然災害の脅威だけではなく。本町においても孤独のみならず、孤立への危機感も忍びより、住んでいるのが一人だけの集落もできている。また、山間部においては、一人暮らしや高齢化への不安感も増幅してきている。海陽町としても民間との協力体制によるセーフティネットへの取組も必要との気がするが、どのように考えているのか。

**答** 奥原保健福祉課長

限界集落地域は今後一層増えていくと思うので、一人暮らしの高齢者の方の見守りについては、各関係機関とも協議し、連携を図っていききたい。

海陽町議会では、総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会を設置しています。  
 本会議から付託された議案を12月10日、11日、12日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。

## 総務常任委員会

### 町産材を利用した 防災対策施設完成

委員長 池下 嘉郎

12月11日開会。まぜの

おか海陽町防災対策施設を巡視。町産材を使用し、延床面積121・83㎡、建設費3272万円で作成。地震津波観測監視システムは、平成28年度から運用開始。  
 専決処分承認を求めることについて、衆議院議員選挙経費として1400万円を11月16日

に専決処分したものがある。

海陽町職員給与に関する条例の一部を改正し、人事院勧告に基づいて、55歳を超えると原則昇給停止とする。

平成24年度一般会計補正予算について、2億2697万円を追加し、77億1301万円と



地震津波観測施設巡視（まぜのおか）

する。当所管のうち主要なもの、歳入では普通交付税1億6334万円追加。繰入金では海部川風流マラソン振興基金を70万円繰入し、大会参加賞の財源とする。歳出では、公債費の平成14年度に借入れた政府資金の地方債の繰上償還1億259万円を充てる。阿佐海岸鉄道株式会社7500万円の赤字になり、補助金500万円追加する。  
 定例会に上程されている議案については、全て了承した。  
 町長より、海部道路の新規事業化に向けて独自の整備素案を策定し、要望活動を行うことについて、当委員会として大いに賛成の意見であった。  
 付託されている陳情書、要望書について、伊方原発の再稼働を行わないことを求める陳情書、緊急事態基本法の早期制

定を求める意見書提出を  
 求める要望書2件について、継続審議とした。

## 文教厚生常任委員会

### 3庁舎に 緊急医療器具セット配備

委員長 長岡秀一郎

12月12日開会。

海陽・宍喰中学校を訪問。学校長、教頭と防災教育、

いじめ問題について意見交換を行う。



宍喰中学校



海陽中学校

続いて、所管事項に

① その他の陳情5件。

ついて協議を行った。保

公費負担にもとづく最

健福祉課では、国保特

低保障年金制度創設を

別会計繰出金224万

求める陳情。②年金2・

円は、出産に関する財

5%削減の法案を廃案

源補填。障がい者福祉

にすることを求める陳

委託料170万円は、シ

情。③無年金・低年金者

ステム改修費。扶助費

への基礎年金国庫負担分

3170万円は、介護給

3万3000円の緊急措

付費の単価決定に伴う

置を求める陳情。④安全

負担。実施及び割引料

安心の医療改善大幅増員

509万円は、返還分。

を求める陳情。⑤生活保

高齢者福祉委託料40万円

護の引き下げはしないこ

は家事支援。衛生費・備

などを国に求める要望

品購入費60万円は、3庁

書では①②③については

舎に緊急時に対応可能な

不採択とし、④⑤は継続

医療器具を配備する。

審議とした。

教育費・中学校費32万

円は、海陽中学校放送設

備の整備。委託料50万円、

工事費499万円は技術

棟耐震工事費。生徒派遣

費120万円。

国保特別会計会計補正

額336万円は、出産一

時金の増額。

以上、議案について了

承した。

承した。

## 産業建設常任委員会

### 元 気農場ハウス設置

委員長 高島 武夫

12月10日開会。冒頭、

町長より防災公園を設

け、拠点として道路で繋

ぎ、海陽町各地区の孤立

化を防ぐため、道路整備

を国・県に強力に要望す

る素案を作り、対応した

いとの説明があった。全

会一致でバックアップし

ていくことを了承した。

一般会計補正予算の主

なものでは、産業観光課

については農林振興費

1206万円は、外部専

門員派遣事業で、伊賀の

里モクモク手作りファ-

ム代表理事の木村氏を招

き、町の主要観光施設の

集客増・経営状況・施設

また、地域の独自の魅

力や価値の向上等の効果

を見込んでいる。

また、元気農場高効率

雨よけハウス設置事業で

は、農業普及所跡地に

180m<sup>2</sup>の実験ハウスを

設置し、適地適産を考え、

葉物野菜等の栽培をし、

農家に普及をしたいとの

ことである。

建設課については、道

路維持費400万円は、

町道の危険箇所への急対

応、その他舗装・側溝

補修に充てる。砂防費

370万円は、平成23年

9月に被災した若松の築

の本地区の、県単独急傾

助金360万円は、老朽  
不良住宅取り壊し補助金  
6戸分の追加補正であ  
る。

できたとのこと。海陽町  
急傾斜地崩壊応急対策事  
業については、実施要綱  
の説明を受け、平成25年  
度より予算化して対応す  
ることである。

その他として、有害鳥  
獣進入防止柵資材支給事

業の海陽町分は21地区、  
防止柵延長4万7490  
m、事業費4755万円  
で、ほぼ要望箇所に対応

した。

審議の結果、提出され  
た議案は承認することと  
した。



食博覧会「まぜのおか」 2012.12.9

# みんなの広場 要約筆記サークル めばえ

## 活動内容を教えてください。

定例会は毎月第3土曜日、海部庁舎2階で午後2時から4時まで。メンバーは17名です。

主な活動内容は、入学式、卒業式、人権集会また障害者の集い、講演会等の要約筆記と映画字幕などです。要約筆記とは、会話を文字で入力してプロジェクターで投影します。

利用したい方、また一緒に活動して下さる方は社協までご連絡ください。



メンバーです

## 海陽町のいいところは？

いろいろなことを体験できる。人があたたかい。自然がたくさん、星がきれいで癒されます。



海陽中学校全校発表会での活動



## 海陽町に対する要望はありますか？

若者が集える場所や働く場所、活躍できる社会環境など、知恵を出し合ってつくってほしい。

## 議会だよりを読んでいますか？

関心を持って読んでいます。表紙に子ども達の写真が掲載されているので、堅苦しくなく親しみやすいです。



議会広報編集特別委員会  
議会事務局  
TEL7314164(直通)

日本最大マラソンサイト「ランネット」の評価で海部川風流マラソンが「98・3点」全国一位にランキングされました。今年で第5回となりましたが第1回の11位から年々評価を上げ第3回、4回と2連覇を達成しています。今大会も9月1日に2000人募集（先着順）をかけた、9月24日に締め切りとなるような人気ぶりです。評価の内容を見てみると、応援やおもてなしに感動したという声が始どで海陽町民の人柄がランナーたちの励みになっているようです。片田舎の小さな町でもやればできるということを皆さんに教えて頂いたような気がします。

当委員会では研修や勉強会で学んだ知識を生かし、皆様に手に取って頂ける広報を目指して試行錯誤を繰り返しております。皆様からのご意見ご要望をお寄せ頂ければ幸いです。(三浦)

## 編集後記